

## 目 次

本報告書を読む際の注意.....	1
<b>I 調査の概要.....</b>	<b>3</b>
<b>II 調査結果の概要.....</b>	<b>7</b>
1 「生活全般や消費生活における意識や行動」について.....	7
(1) 消費行動について（問 1）.....	7
(2) 消費者として心掛けている行動（問 2）.....	8
(3) お金のかけ方について（問 3(1)）.....	10
(4) 今後のお金のかけ方の意向について（問 3(2)）.....	11
(5) 現在の生活における経済的豊かさについて（問 4）.....	12
(6) 現在の生活における満足度（問 5）.....	13
(7) 日頃の健康について（問 6）.....	14
(8) 情報関連機器の利用用途（問 7）.....	15
(9) 「情報」に対する考え方や態度について（問 8）.....	17
(10) 商品やサービスを選ぶときに意識すること（問 9）.....	18
(11) 消費者トラブルに遭わないための参考情報（問 10）.....	19
(12) 販売形態の利用頻度（問 11）.....	20
(13) 「インターネット通販」の利用理由（問 11 付問）.....	22
(14) 支払形態の利用頻度（問 12）.....	23
<b>2 「消費者事故・トラブル」について.....</b>	<b>25</b>
(1) 購入商品や利用サービスでの消費者被害の経験（問 13）.....	25
(2) 被害者の事例（問 14）.....	28
(3) 被害を受けた商品・サービス（問 14①）.....	29
(4) 被害を受けた商品・サービスの販売・購入形態（問 14③）.....	32
(5) 被害を受けた商品・サービスのクレジットカード決済の有無（問 14④）.....	33
(6) 被害を受けた商品・サービスの金額（問 14⑥）.....	34
(7) 被害を受けた商品・サービスの既支払額（問 14⑦）.....	35
(8) 被害を受けた商品・サービスの既支払額のうち被害に当たると思う金額（問 14⑧）.....	36
(9) 被害を受けた商品・サービスによる身体的被害の程度と治療（問 14⑨）.....	37
(10) 被害を受けた商品・サービスの代金以外の物的・経済的被害（問 14⑩）.....	38
(11) 被害を受けた商品・サービスについての相談又は申出の有無（問 14⑪）.....	39
(12) 被害を受けた商品・サービスについての相談又は申出をした相手（問 14⑫）.....	40

(13) 被害を受けた商品・サービスの被害の回復（問 14⑬）	41
(14) 被害を受けた商品・サービスでの問題対応や被害回復のための費用（問 14⑭）	42
(15) 被害を受けた商品・サービスでの問題対応や被害回復のための時間（問 14⑮）	43
<b>3 「消費者政策への評価」について</b>	<b>44</b>
(1) 消費を取り巻く状況について（問 15）	44
(2) 消費者庁の取組で知っていること（問 16）	46
(3) 「消費者ホットライン」188（いやや!）についての認知度（問 17）	48
(4) 「消費者ホットライン」188（いやや!）認知のための効果的な取組（問 18）	49
(5) 「消費者ホットライン」188（いやや!）利用の有無（問 19）	50
<b>4 「消費者契約」について</b>	<b>51</b>
(1) 消費者契約についての認知度（問 20）	51
(2) 「特定適格消費者団体」の認知度（問 21）	52
<b>5 「食品の表示」について</b>	<b>53</b>
(1) 1日にとる食事の種類（問 22）	53
(2) 栄養成分表示を見た経験の有無（問 23）	54
(3) 栄養成分表示の参考度（問 23 付問 1）	55
(4) 栄養成分表示を参考にしない理由（問 23 付問 2）	57
(5) 保健機能食品の認知度（問 24）	58
(6) 最近1年間の保健機能食品の摂取の有無（問 24 付問 1）	59
(7) 「食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。」表示の認知 （問 24 付問 2）	60
<b>Ⅲ 調査票（単純集計結果付き）</b>	<b>61</b>
<b>Ⅳ 集計表</b>	<b>85</b>
<b>Ⅴ 標本抽出方法</b>	<b>375</b>